

非正規雇用の給与・待遇に関する企業調査（2020年）

2020年7月 株式会社マイナビ 社長室 HRリサーチ部 アルバイトリサーチチーム

- <調査目的> 非正規雇用の採用に関する企業側の実態を明らかにする。
- <調査地域> 全国
- <調査方法> インターネット調査
- <対象者> 直近半年以内に非正規雇用の採用業務に携わった20～69歳の男女
- <回答数> 1,550サンプル
- <実施期間> 本調査：2020年5月18日（月）～2020年5月25日（月）
- <実施機関> 楽天インサイト株式会社

※調査結果は、端数四捨五入の関係で合計や差の数値がグラフ上の数値と異なる場合があります。

■本資料に掲載のデータ、図版等の無断転載を禁じます。資料のご利用やご質問等に関しては下記までご連絡ください。

株式会社マイナビ 社長室 HRリサーチ部 アルバイトリサーチチーム

E-mail : myArm@mynavi.jp

◆調査概要	P2-3
◆TOPICS	P4-5
◆サマリー	P6-12
◆データ編	
1.回答者プロフィール (担当業務/従業員数/企業規模/職種/エリア)	P14-16
2.非正規雇用の待遇・給与について (取組み/同一労働・同一賃金の進捗/同一労働・同一賃金の改定方法/直近半年間の給与増減/給与変更方法/ 給与をあげた理由/今後半年間の給与変更予定/給与変更方法/給与を上げる理由)	P17-33

調査概要

調査手法	インターネット調査				
対象者条件	<ul style="list-style-type: none"> 対象：直近半年以内に非正規雇用の採用業務に携わった男女 年齢：20～69歳 				
エリア	全国				
回答数	1,550サンプル				
		東名阪	東名阪以外	計	
	ホールキッチン・調理補助（飲食・フード）	50s	50s	100s	
	接客（ホテル・旅館）	50s	50s	100s	
	販売・接客（コンビニ・スーパー）	50s	50s	100s	
	販売・接客（パチンコ・カラオケ・ネットカフェ）	38s	58s	96s	
	販売・接客（その他小売・サービス）	50s	50s	100s	
	警備・交通誘導（セキュリティ・設備工事等）	33s	40s	73s	
	清掃（ビル管理・メンテナンス）	50s	50s	100s	
	家庭教師・講師・試験監督（教育・学校法人）	50s	50s	100s	
	介護	50s	50s	100s	
	保育	34s	45s	79s	
	事務・データ入力・受付・コールセンター	50s	50s	100s	
	配送・引越し・ドライバー（陸運）	50s	50s	100s	
	軽作業（倉庫・物流）	50s	50s	100s	
	製造ライン・加工（メーカー）	50s	50s	100s	
建築・土木作業員（建設・土木）	50s	50s	100s	<ブーストサンプル>	
計	705s	743s	1,448s	正社員人数300人以上 102s	
設問ボリューム	本調査：31問				

TOPICS

同一労働・同一賃金の進捗状況

- ・改定済み・改定予定の項目としては、「基本給」がトップ、「通勤手当・出張旅費」は昨年比5.2pt増加。
- ・「改定済み・改定予定」割合は全項目大企業が高いが、昨年からの増加割合は中小企業の方が大きい。
- 改定済み・改定予定の項目は「基本給に関する対応」が45.6%と最も高く、次いで「賞与に関する対応」「時間外、深夜、休日労働手当の割増率」が続く。
- 昨年比では「通勤手当・出張旅費」が5.2pt増加。
- 企業規模別の「改定済み・改定予定」割合は全項目大企業が高い。
- 昨年からの増加割合は「賞与に関する対応」「通勤手当・出張旅費」を除く7/9項目において中小企業の方が高い。

過去半年間の給与変更状況

- ・全雇用形態で過去半年間の給与は「上げた」が昨年比で増加。
- ・給与増の理由は「人材確保」から「待遇改善」へ変化、人材確保を理由とした給与増は減少。
- 過去半年間の給与を「上げた」割合はアルバイトが51.5%(昨年比+4.8pt)、派遣社員が36.3%(昨年比+8.9pt)、契約社員が41.1%(昨年比+5.7pt)。
- 給与増の理由は全雇用形態で「人材確保が難しくなったため」が最も高いものの、昨年比では20pt以上減少。
- 一方で「正社員との不合理な待遇改善のため」「会社規則に基づいた昇給」は昨年比で増加傾向。

今後半年間の給与変更状況

- ・全雇用形態で給与増意向は昨年を下回り、「未定」が増加。
- ・給与増の理由は「人材確保」から「会社規則によるもの」へ変化、「コロナウイルスによる特別手当」も1割以上。
- 今後半年間の給与を「上げる」割合はアルバイトが21.3%(昨年比-1.5pt)、派遣社員が16.8%(昨年比-1.5pt)、契約社員が19.0%(-1.6pt)。
- 今後半年間の給与「未定」の割合はアルバイトが25.8%(昨年比+5.9pt)、派遣社員27.0%(昨年比+6.1pt)、契約社員27.1%(昨年比+7.3pt)。
- 給与増の理由は全雇用形態で「人材確保が難しくなった」が4割超と最も高いものの、昨年比では25pt以上減少。一方で「会社規則に基づいた昇給」が増加。また全雇用形態で「コロナウイルス感染拡大による特別手当」が1割以上と、コロナウイルスによる影響が見て取れる結果。

1. サマリー編

同一労働・同一賃金の改定進捗状況

改定済みまたは改定予定の項目としては、全体では「基本給に関する対応」がトップ、「賞与に関する対応」「時間外、深夜、休日労働手当の割増率」と続く。昨年比では「通勤手当出張旅費」が5.2pt増加している。

企業規模別では全項目で大企業が中小企業を上回るものの、昨年比では中小企業の伸びが大きい。

■ 改定済み・改定予定の項目

※ 大企業 = 正社員数300人以上 中小企業 = 正社員数300人未満とする

	20年全体 (n=1550)	昨年比	大企業 (n=472)	昨年比	中小企業 (n=1042)	昨年比
基本給に関する対応	45.6	+3.0	53.6	+0.9	42.6	+3.0
賞与に対する対応	34.6	+0.0	44.7	+0.6	30.9	-0.7
役職手当	31.0	+1.4	35.4	+0.1	29.7	+1.9
精皆勤手当	23.4	+0.5	27.8	+0.1	22.0	+0.5
時間外、深夜、休日労働手当の割増率	33.8	+2.6	39.0	+2.7	31.9	+2.0
通勤手当出張旅費	30.6	+5.2	37.7	+4.5	27.5	+4.6
食事手当	20.8	+3.5	25.0	+0.7	19.4	+4.4
単身赴任手当	19.8	+2.0	27.5	-0.4	16.8	+2.8
地域手当	19.5	+1.2	28.2	-2.4	15.8	+1.9

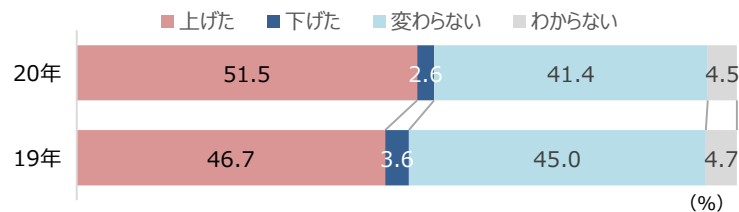
※ 改定済み + 改定予定 合算値 (%)

過去半年間の業種別給与変更状況

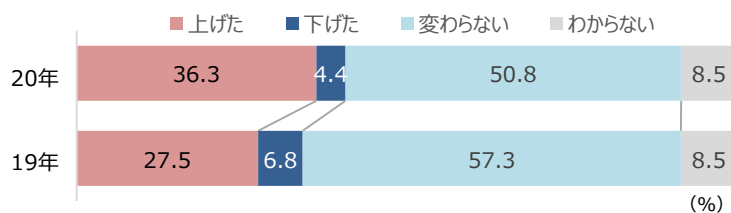
全雇用形態で過去半年間の給与増加率が昨年を上回る。

アルバイトの業種別では【コンビニ・スーパー】【警備】【飲食・フード】で6割超と高水準となっており、昨年比では【清掃】【ドライバー】【軽作業】【事務・オフィスワーク】を始めとする9業種で増加傾向。

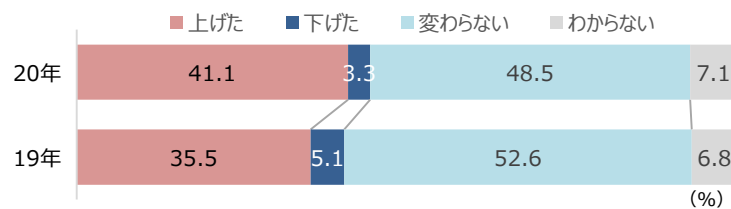
アルバイト



派遣社員



契約社員



● アルバイト業種別

※過去半年間 = 2019年11月～2020年4月を想定

業種別 給与 増加 状況	業種別	20年		19年		昨年比
		n	%	n	%	
	アルバイト全体	1,550	51.5	1,519	46.7	+4.8
	飲食・フード	105	61.0	101	52.0	+9.0
	ホテル・旅館	100	52.0	83	53.0	-1.0
	コンビニ・スーパー	101	65.3	102	59.4	+5.9
	パチンコ・カラオケ・ネットカフェ	96	36.5	100	44.0	-7.5
	その他小売・サービス	145	49.0	100	51.2	-2.2
	警備	73	61.6	100	69.9	-8.3
	清掃	100	58.0	86	42.0	+16.0
	家庭教師・講師・試験監督	103	45.6	110	35.0	+10.6
	介護	108	50.9	100	42.2	+8.7
	保育	79	53.2	116	61.6	-8.4
	事務・オフィスワーク	136	52.2	100	40.9	+11.3
	ドライバー	101	49.5	121	36.0	+13.5
	軽作業	102	54.9	100	43.0	+11.9
	製造	101	56.4	100	57.0	-0.6
	建築・土木	100	30.0	100	20.0	+10.0

給与を上げた方法と理由

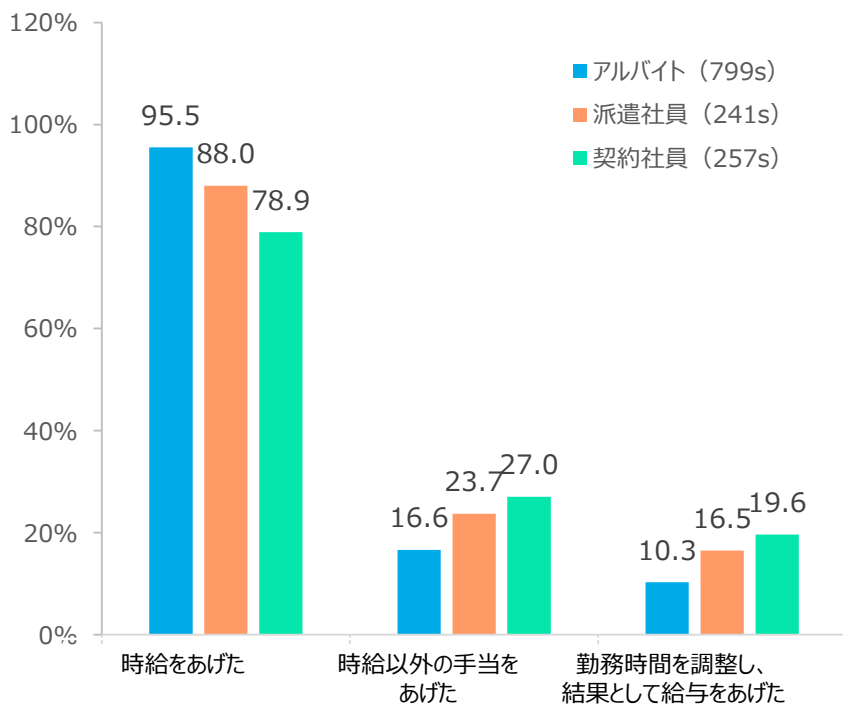
改定方法については全雇用形態で「時給を上げた」が最も高い。

上げた理由は、「人材確保が難しくなった」が最も高いものの、昨年比では26pt以上減少。

契約社員では、「正社員との不合理な待遇改善」が昨年比+5.2ptと、同一労働同一賃金の影響がうかがえる。

また、全雇用形態で「コロナウイルス感染拡大による特別手当」が1割以上と、コロナウイルスによる影響が見て取れる結果。

● 給与の変更方法



※ベース：給与を上げた人

● 上げた理由

		20年	順位	19年	順位	昨年比
		(799s)		(710s)		
アルバイト	人材確保が難しくなったため	42.8	1位	69.2	1位	-26.4
	市場動向・同業他社動向を踏まえて	32.0	2位	36.3	3位	-4.3
	既存社員のモチベーションアップのため	29.7	3位	36.9	2位	-7.2
	会社規則に基づいた昇給	24.8	4位	22.9	4位	+1.9
	正社員との不合理な待遇改善のため	21.4	5位	15.6	5位	+5.8
	コロナウイルス感染拡大による特別手当	10.8	6位			
	オリンピックにむけた人材確保のため	4.0	7位			
派遣社員	人材確保が難しくなったため	37.2	1位	64.9	1位	-27.7
	正社員との不合理な待遇改善のため	34.6	2位	37.7	3位	-3.1
	市場動向・同業他社動向を踏まえて	34.2	3位	37.7	3位	-3.5
	既存社員のモチベーションアップのため	29.3	4位	38.7	2位	-9.4
	会社規則に基づいた昇給	25.9	5位	15.7	5位	+10.2
	コロナウイルス感染拡大による特別手当	15.8	6位			
	オリンピックにむけた人材確保のため	7.1	7位			
契約社員	人材確保が難しくなったため	38.6	1位	64.8	1位	-26.2
	正社員との不合理な待遇改善のため	35.1	2位	29.9	4位	+5.2
	既存社員のモチベーションアップのため	35.1	2位	44.3	2位	-9.2
	市場動向・同業他社動向を踏まえて	30.9	4位	34.4	3位	-3.5
	会社規則に基づいた昇給	26.3	5位	17.2	5位	+9.1
	コロナウイルス感染拡大による特別手当	13.0	6位			
	オリンピックにむけた人材確保のため	6.7	7位			

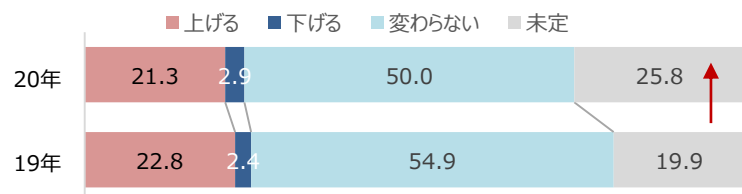
今後半年間の給与変更予定

全雇用形態で今後半年間の給与増加意向が昨年を下回り、「未定」が増加傾向。新型コロナウイルスによる先行きの不透明感や、最低賃金引上げが見送られる可能性があることが影響していると考えられる。

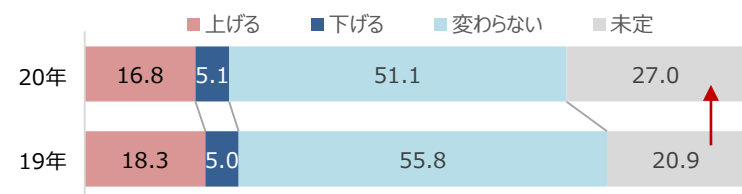
アルバイトの業種別での給与増加意向は【警備・交通誘導】で約3割と最も高い。

昨年比では【建設・土木】で+8.0pt、【事務・オフィスワーク】で+5.8ptと増加しているが、【ホテル・旅館】では-11.0pt、【介護】では-8.3pt、【飲食・フード】では-7.6ptと減少している。

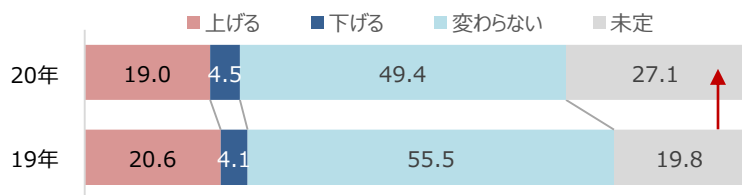
アルバイト



派遣社員



契約社員



● アルバイト業種別

※今後半年間 = 2020年5月～2020年10月を想定

	20年		19年		昨年比
	n	%	n	%	
アルバイト全体	1,550	21.3	1,519	22.8	-1.5
飲食・フード	105	24.8	102	32.4	-7.6
ホテル・旅館	100	19.0	100	30.0	-11.0
コンビニ・スーパー	101	27.7	101	23.8	+3.9
パチンコ・カラオケ・ネットカフェ	96	17.7	100	20.0	-2.3
その他小売・サービス	145	17.9	121	21.5	-3.6
警備	73	30.1	83	33.7	-3.6
清掃	100	28.0	100	25.0	+3.0
家庭教師・講師・試験監督	103	18.4	100	16.0	+2.4
介護	108	16.7	116	25.0	-8.3
保育	79	25.3	86	30.2	-4.9
事務・オフィスワーク	136	21.3	110	15.5	+5.8
ドライバー	101	17.8	100	16.0	+1.8
軽作業	102	17.6	100	21.0	-3.4
製造	101	25.7	100	27.0	-1.3
建築・土木	100	16.0	100	8.0	+8.0

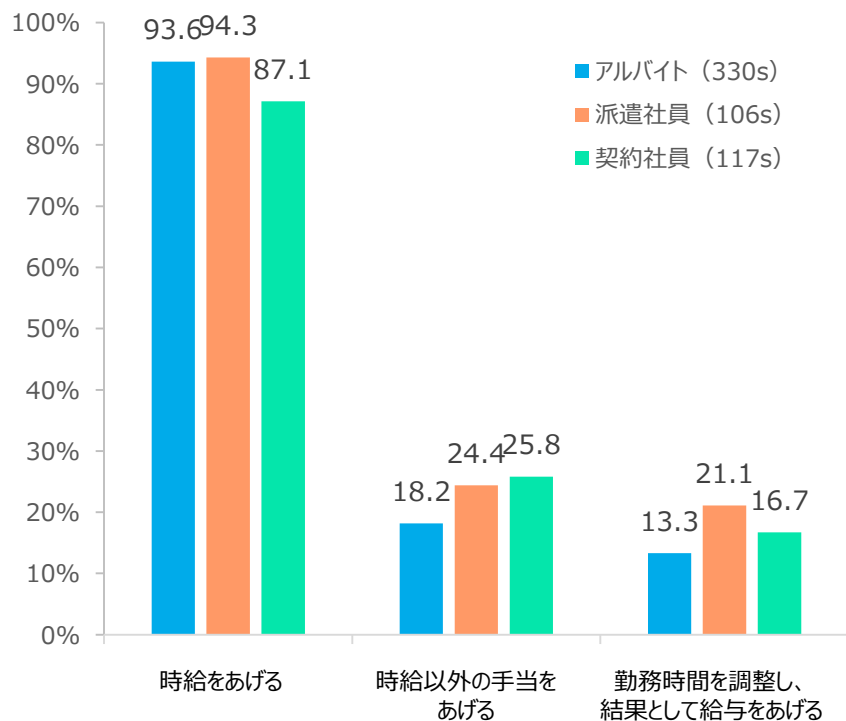
給与を上げる方法と理由

改定方法について全雇用形態で「時給を上げる」が最も多い。

上げる理由は、「人材確保が難しくなった」が高いものの、昨年比では-25pt以上の大幅減少、代わって「会社規則に基づいた昇給」が増加している。

また「コロナウイルス感染拡大による特別手当」が1割以上と、新型コロナウイルスの影響が見て取れる。

● 給与の変更方法



※ベース：給与を上げる予定の人

● 上げた理由

雇用形態	理由	20年	順位	19年	順位	昨年比
		(330s)		(346s)		
アルバイト	人材確保が難しくなったため	41.5	1位	76.0	1位	-34.5
	既存社員のモチベーションアップのため	35.2	2位	39.3	2位	-4.2
	市場動向・同業他社動向を踏まえて	30.0	3位	32.7	3位	-2.7
	会社規則に基づいた昇給	23.0	4位	13.6	5位	+9.4
	正社員との不合理な待遇改善のため	18.2	5位	23.7	4位	-5.5
	コロナウイルス感染拡大による特別手当	13.3	6位			
	オリンピックにむけた人材確保のため	6.7	7位			
派遣社員	人材確保が難しくなったため	40.7	1位	70.9	1位	-30.2
	既存社員のモチベーションアップのため	35.8	2位	51.2	2位	-15.4
	正社員との不合理な待遇改善のため	31.7	3位	44.1	3位	-12.4
	市場動向・同業他社動向を踏まえて	30.9	4位	35.4	4位	-4.5
	会社規則に基づいた昇給	25.2	5位	18.9	5位	+6.3
	コロナウイルス感染拡大による特別手当	17.1	6位			
	オリンピックにむけた人材確保のため	7.3	7位			
契約社員	人材確保が難しくなったため	40.2	1位	66.2	1位	-26.0
	既存社員のモチベーションアップのため	38.6	2位	50.7	2位	-12.1
	会社規則に基づいた昇給	31.1	3位	18.3	5位	+12.8
	正社員との不合理な待遇改善のため	24.2	4位	41.5	3位	-17.3
	市場動向・同業他社動向を踏まえて	24.2	5位	34.5	4位	-10.3
	コロナウイルス感染拡大による特別手当	15.9	6位			
	オリンピックにむけた人材確保のため	5.3	7位			

非正規雇用の 給与・待遇

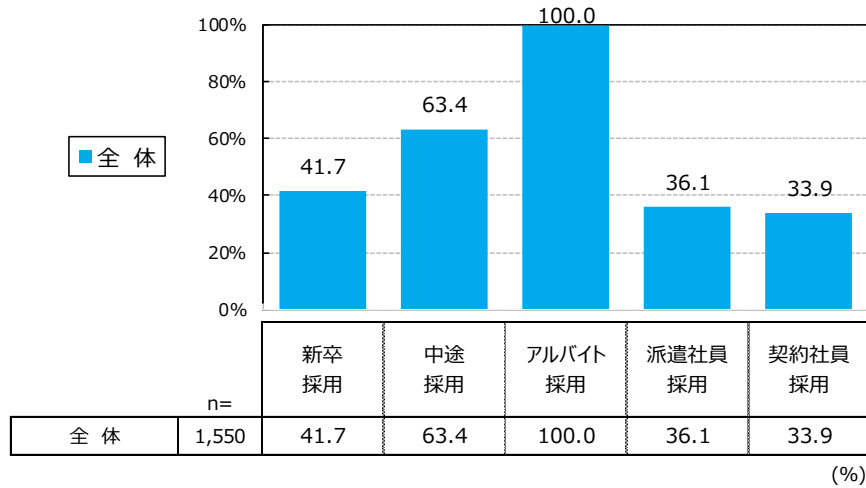
同一労働・同一賃金について改定済み・改定予定の割合は「基本給」が最も高く45.6%、昨年比では「通勤手当出張旅費」が5.2pt増。過去半年間の給与増加率はアルバイト、派遣社員、契約社員ともに、昨年比で増加。給与増理由は「人材確保」が最も大きな理由だが、昨年比では大幅減少。今後半年間の給与増意向は昨年を下回り「未定」の割合が増加、とくに【ホテル・宿泊】は給与増加意向の減少が大きい。

2. データ編

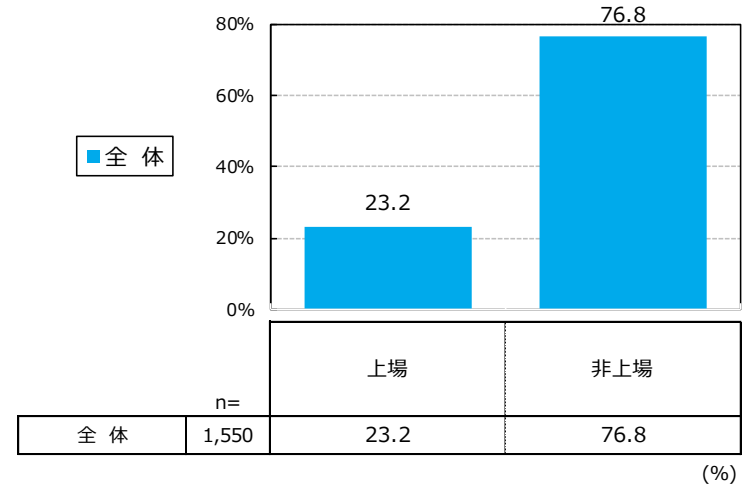
[データ編] 2-1

回答者プロフィール

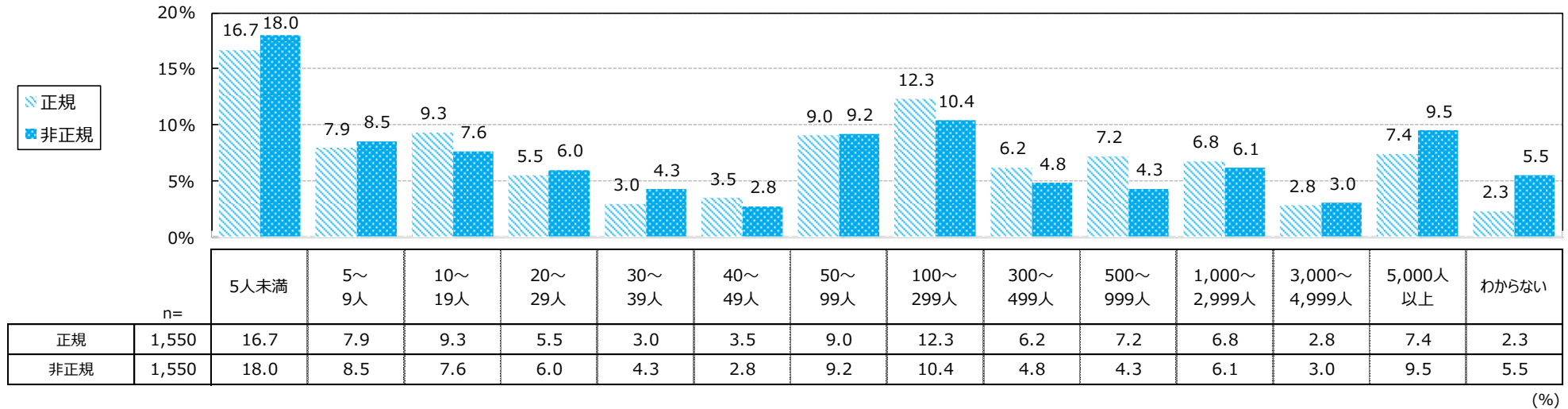
担当経験のある採用業務



企業規模



従業員数



		東名阪エリア	東名阪除く その他エリア	2エリア計
全 体		748	802	1,550
メ イ ン で ア ル バ イ ト 採 用 担 当 を し て い る 業 種	ホールキッチン・調理補助（飲食・フード）	51	54	105
	接客（ホテル・旅館）	50	50	100
	販売・接客（コンビニ・スーパー）	51	50	101
	販売・接客（パチンコ・カラオケ・ネットカフェ）	38	58	96
	販売・接客（その他小売・サービス）	69	76	145
	警備・交通誘導（セキュリティ・設備工事等）	33	40	73
	清掃（ビル管理・メンテナンス）	50	50	100
	家庭教師・講師・試験監督（教育・学校法人）	52	51	103
	介護	50	58	108
	保育	34	45	79
	事務・データ入力・受付・コールセンター	70	66	136
	配送・引越し・ドライバー（陸運）	50	51	101
	軽作業（倉庫・物流）	50	52	102
	製造ライン・加工（メーカー）	50	51	101
建築・土木作業員（建設・土木）	50	50	100	

(n)

※本レポート掲載の【業種】のスコアは2エリア計でのスコアを使用しています。

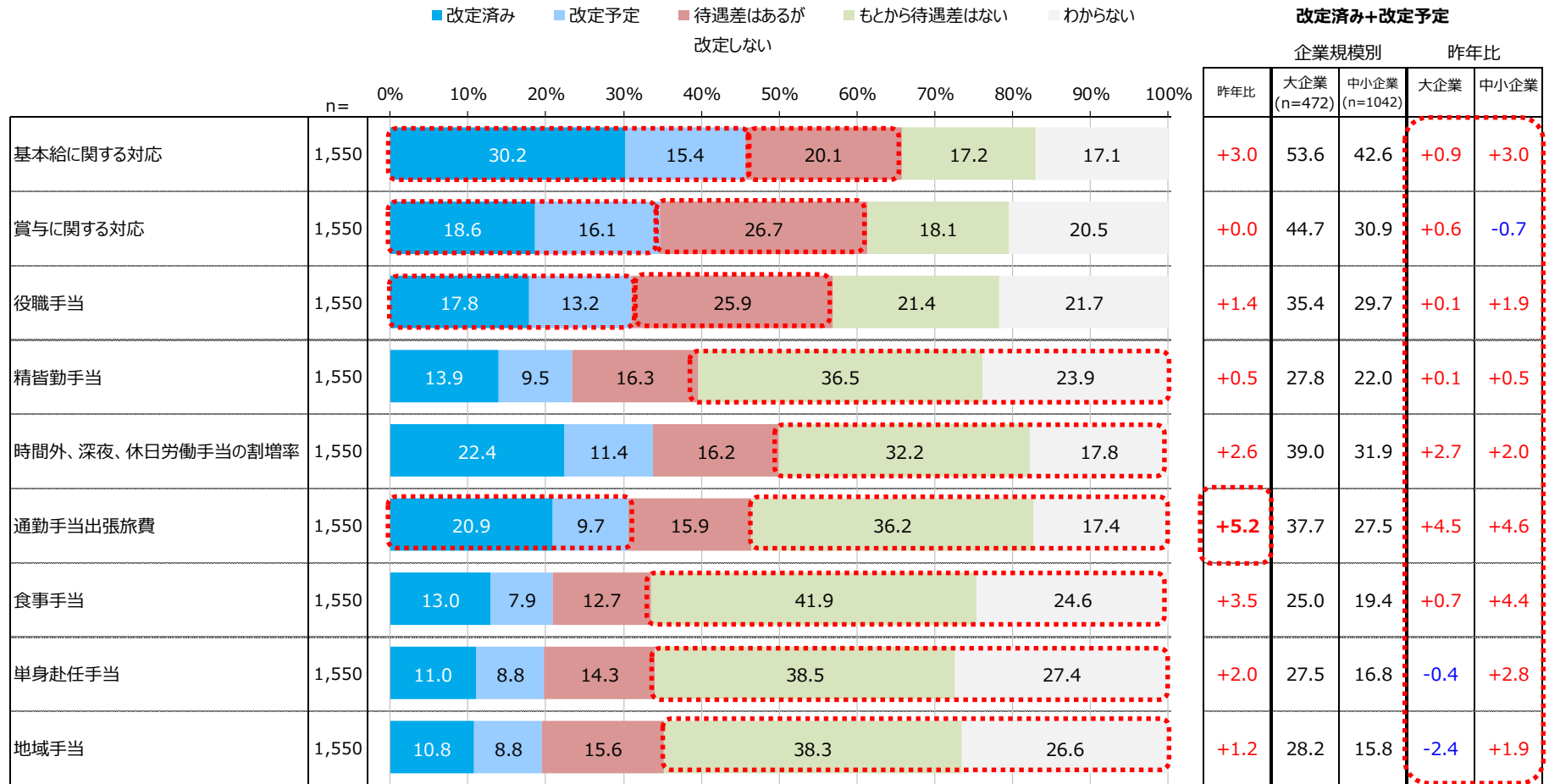
[データ編] 2-2

非正規雇用者の給与について

同一労働・同一賃金についての進捗状況

- ◆ 「改定済み+改定予定」の項目としては【基本給に関する対応】が最も高く45.6%、次いで【賞与に関する対応】34.6%、【役職手当】31.0%となっている。
- ◆ 「待遇差はあるが改定しない」の項目としては【賞与に対する対応】が最も高く26.7%、【役職手当】25.9%、【基本給に対する対応】20.1%と続く。
- ◆ 【精皆勤手当】【時間外、深夜、休日労働手当の割増率】【通勤手当出張旅費】【食事手当】【単身赴任手当】【地域手当】については半数以上が「もともと待遇差はない」もしくは「わからない」としている
- ◆ 「改定済み+改定予定」の昨年比では【通勤手当出張旅費】が5.2pt増の30.6%
- ◆ 企業規模別の「改定済み+改定予定」割合は、全項目において大企業のスコアが高いが、昨年比では7/9項目において中小企業の増加率が高い

「同一労働同一賃金」の進捗具合（単一回答）



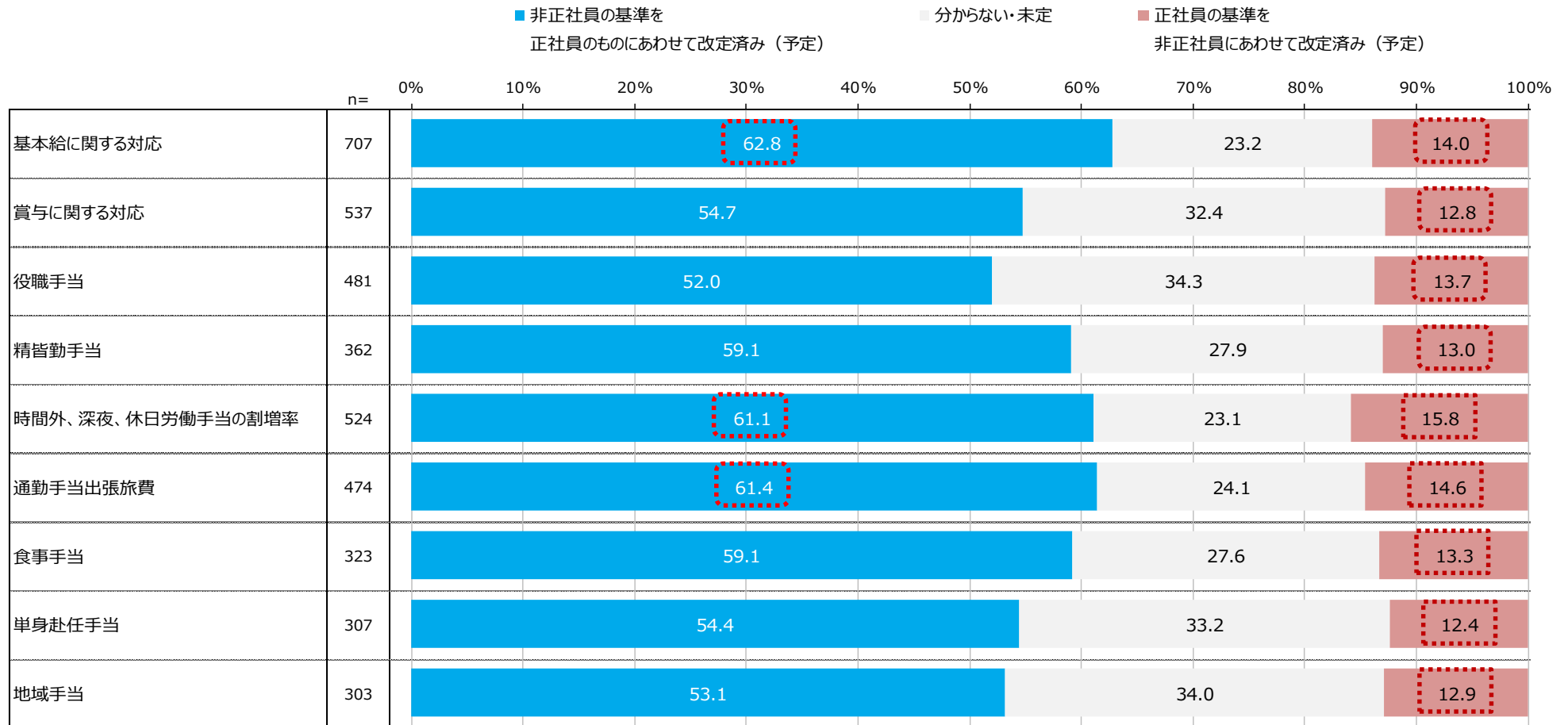
※「大企業」= 正社員数300名以上、「中小企業」= 正社員数300名未満

同一労働・同一賃金についての改定方法

- ◆ 全項目で過半数が「非正社員の基準を正社員のものにあわせて改定済み（予定）」としており、とくに【基本給に対する対応】【時間外、深夜、休日労働の割増率】【通勤手当出張旅費】では6割超と高い。
- ◆ 一方で各項目で「正社員の基準を非正社員にあわせて改定済み（予定）」とする割合は1割以上

「同一労働同一賃金」改定方法（単一回答）

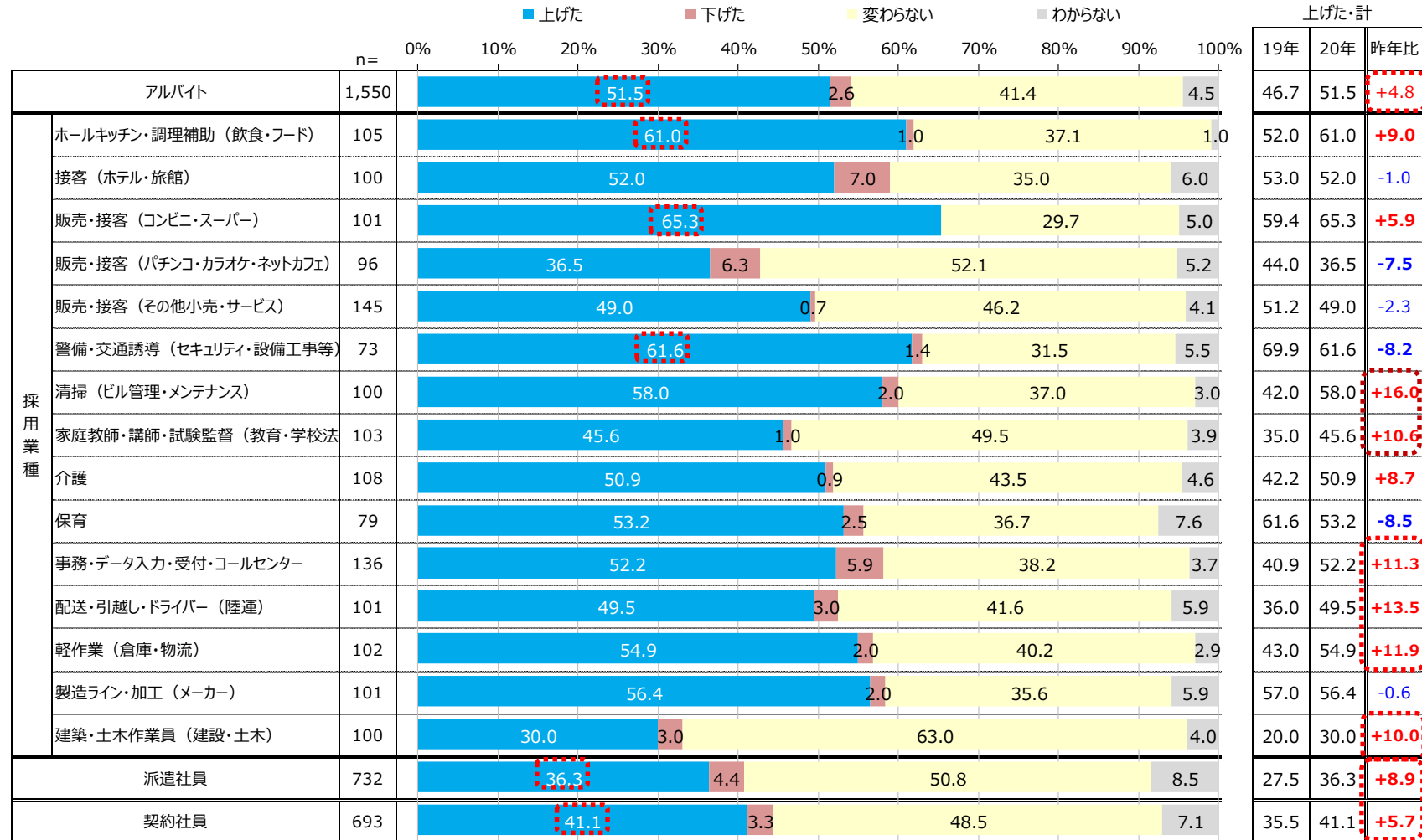
※ベース：各項目の進捗具合として「改定済/改定予定」と回答した人



直近半年間の給与変更

- ◆ 「上げた」割合はアルバイト51.5%(昨年比+4.8pt)、派遣社員36.3%(昨年比+8.9pt)、契約社員41.1%(昨年比+5.7pt)と全雇用形態で「上げた」が増加した。
- ◆ 業種別では【販売・接客(コンビニ・スーパー)】の「上げた」が65.3%と最も高く、【警備・交通誘導(セキュリティ・設備工事等)】【ホールキッチン・調理補助(飲食・フード)】と続く。
- ◆ 業種別の昨年比では【清掃(ビル管理・メンテナンス)】【配送・引越し・ドライバー(陸運)】【軽作業(倉庫・物流)】【事務・データ入力・受付・コールセンター】【家庭教師・講師・試験監督(教育・学校法人)】【建築・土木作業員(建築・土木)】において「上げた」割合が10pt以上増加している。

直近半年間の非正規社員の給与変更状況(単一回答)

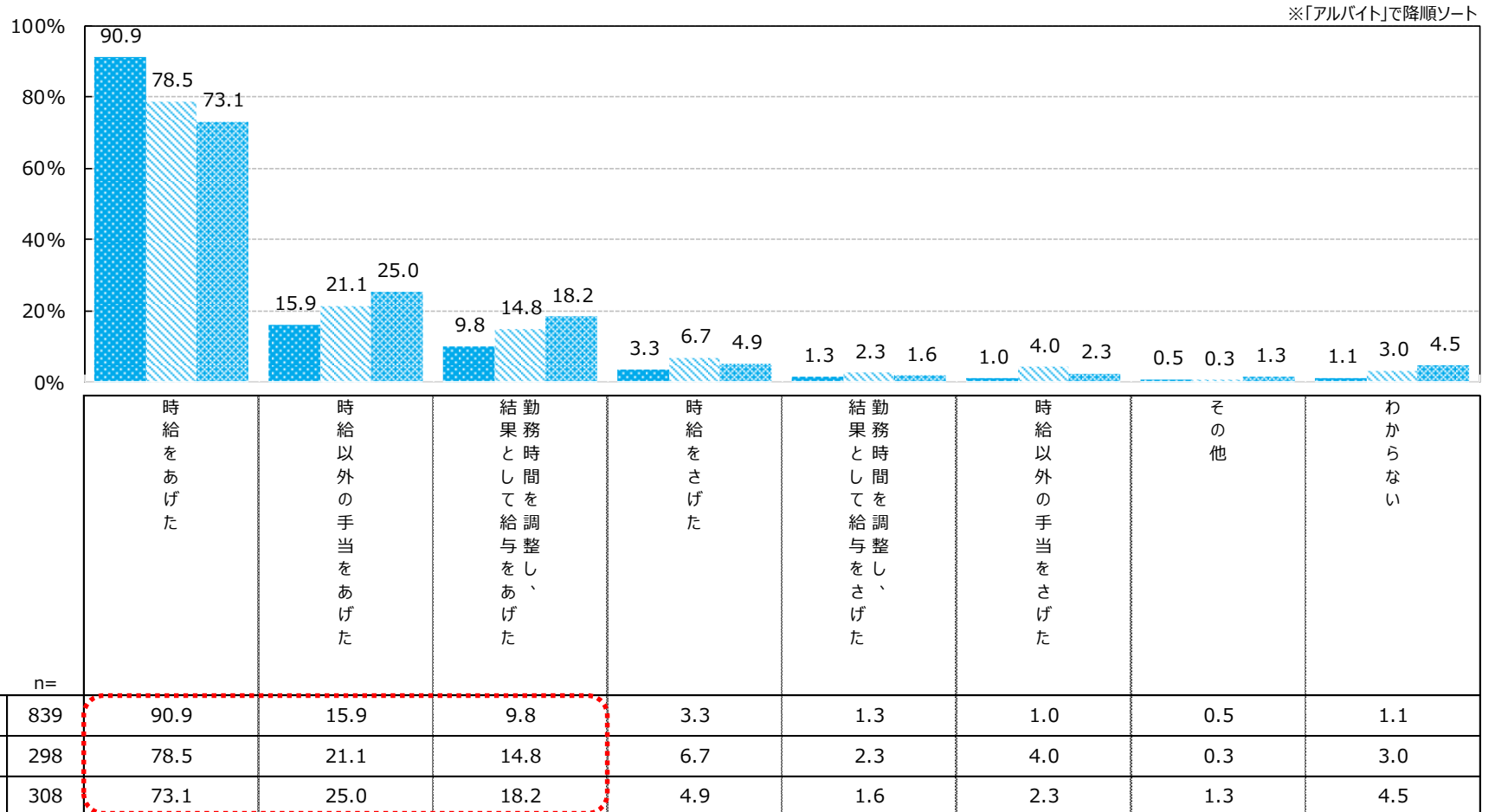


給与の変更方法

- ◆ アルバイトでは「時給をあげた」90.9%、「時給以外の手当をあげた」15.9%、「勤務時間を調整し、結果として給与をあげた」9.8%の順が多い。
- ◆ 派遣社員では「時給をあげた」78.5%、「時給以外の手当をあげた」21.1%、「勤務時間を調整し、結果として給与をあげた」14.8%の順が多い。
- ◆ 契約社員では「時給をあげた」73.1%、「時給以外の手当をあげた」25.0%、「勤務時間を調整し、結果として給与をあげた」18.2%の順が多い。

非正規社員の給与変更方法（複数回答）

※ベース：直近半年間に非正規社員の給与を「上げた」または「下げた」と回答した人



(%)

給与の変更方法【アルバイト】

- ◆ アルバイトではどの業種でも、「時給をあげた」が高く、15業種のうち9業種で9割以上となっている。
- ◆ 給与増の方法として【販売・接客（パチンコ・カラオケ・ネットカフェ）】【警備・交通誘導（セキュリティ・設備工事等）】【介護】では「時給以外の手当をあげた」割合が高い。
- ◆ また【警備・交通誘導（セキュリティ・設備工事等）】【建築・土木作業員（建築・土木）】では「勤務時間を調整し、結果として給与をあげた」が高い点が特徴

アルバイトの給与変更方法（複数回答）

※ベース：直近半年間にアルバイトの給与を「上げた」または「下げた」と回答した人

※「アルバイト」で降順ソート

全体と比べ		時給をあげた	時給以外の手当をあげた	勤務時間を調整し、結果として給与をあげた	時給を下げた	結果として給与を下げた	時給以外の手当を下げた	その他	わからない	
n=										
アルバイト		839	90.9	15.9	9.8	3.3	1.3	1.0	0.5	1.1
採用業種	ホールキッチン・調理補助（飲食・フード）	65	96.9	13.8	6.2	1.5	0.0	0.0	0.0	1.5
	接客（ホテル・旅館）	59	86.4	8.5	10.2	10.2	1.7	5.1	0.0	3.4
	販売・接客（コンビニ・スーパー）	66	97.0	16.7	6.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売・接客（パチンコ・カラオケ・ネットカフェ）	41	82.9	24.4	12.2	12.2	4.9	0.0	0.0	0.0
	販売・接客（その他小売・サービス）	72	90.3	12.5	11.1	1.4	0.0	0.0	0.0	2.8
	警備・交通誘導（セキュリティ・設備工事等）	46	87.0	21.7	23.9	0.0	0.0	2.2	2.2	2.2
	清掃（ビル管理・メンテナンス）	60	95.0	6.7	3.3	3.3	1.7	1.7	0.0	0.0
	家庭教師・講師・試験監督（教育・学校法）	48	93.8	12.5	8.3	2.1	0.0	0.0	2.1	0.0
	介護	56	92.9	30.4	10.7	0.0	0.0	1.8	1.8	0.0
	保育	44	95.5	13.6	6.8	2.3	4.5	0.0	0.0	0.0
	事務・データ入力・受付・コールセンター	79	84.8	16.5	11.4	5.1	2.5	2.5	0.0	1.3
	配送・引越し・ドライバー（陸運）	53	86.8	20.8	11.3	3.8	1.9	0.0	0.0	0.0
	軽作業（倉庫・物流）	58	93.1	13.8	6.9	1.7	3.4	0.0	1.7	0.0
	製造ライン・加工（メーカー）	59	94.9	15.3	6.8	1.7	0.0	0.0	0.0	1.7
	建築・土木作業員（建設・土木）	33	81.8	15.2	18.2	9.1	0.0	0.0	0.0	3.0

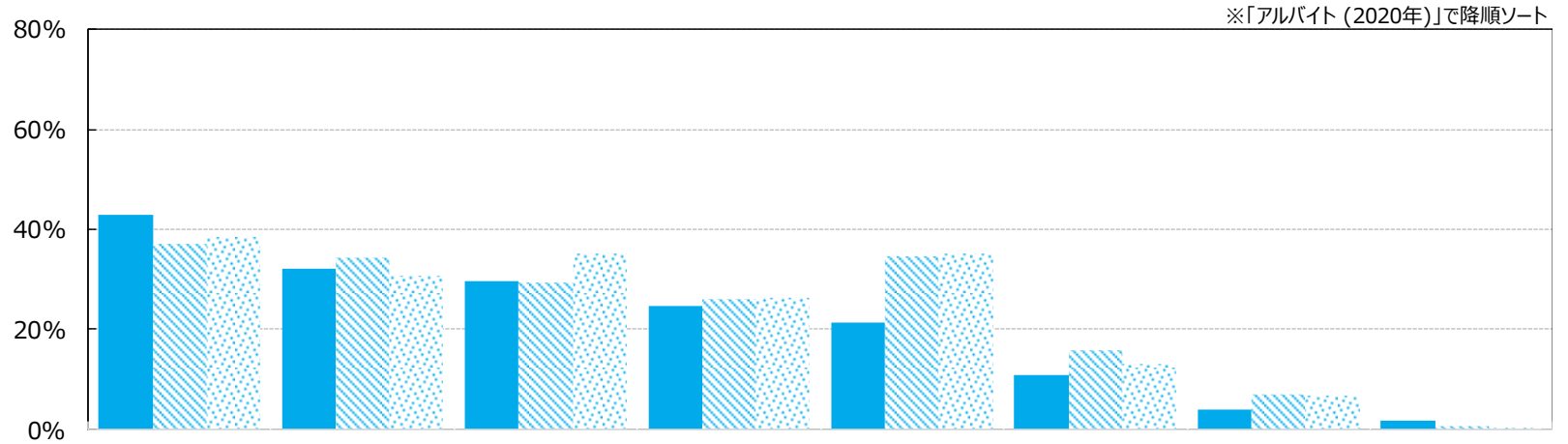
(%)

給与を上げた理由

- ◆ アルバイトでは「人材確保が難しくなったため」が最も高く42.8%、「市場動向・同業他社動向を踏まえて」32.0%、「既存社員のモチベーションアップのため」29.7%と続く。
- ◆ 派遣社員では「人材確保が難しくなったため」37.2%、「正社員との不合理な待遇改善のため」34.6%、「市場動向・同業他社動向を踏まえて」34.2%がトップ3。
- ◆ 契約社員では「人材確保が難しくなったため」38.6%、次いで「既存社員のモチベーションアップのため」「正社員との不合理な待遇改善のため」どちらも35.1%。

非正規社員の給与を上げた理由（複数回答）

※ベース：直近半年間に非正規社員の給与を「上げた」と回答した人



※「アルバイト (2020年)」で降順ソート

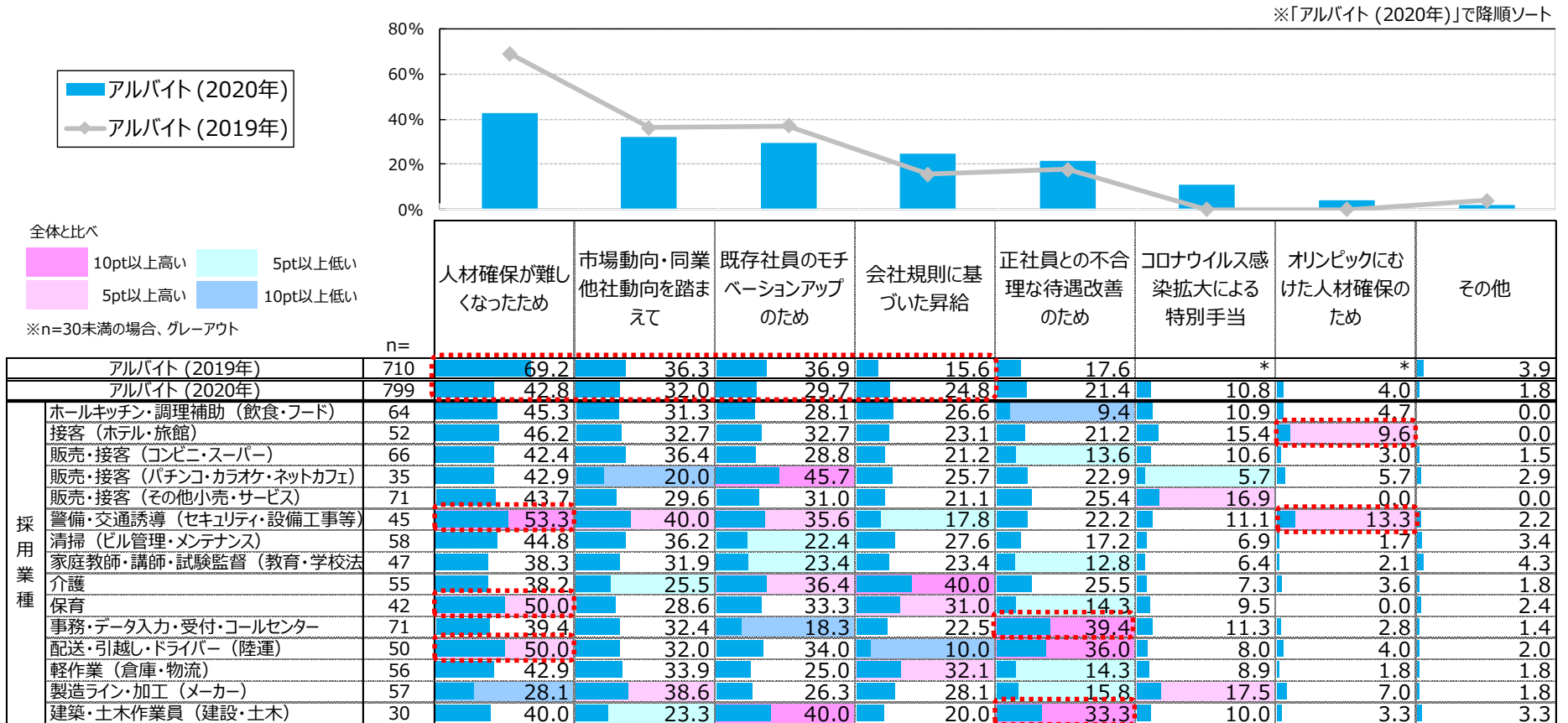
		n=	人材確保が難しくなったため	市場動向・同業他社動向を踏まえて	既存社員のモチベーションアップのため	会社規則に基づいた昇給	正社員との不合理な待遇改善のため	コロナによるウイルス感染拡大	オンラインワークにむけた人材確保のため	その他
2020年	アルバイト (2020年)	799	42.8	32.0	29.7	24.8	21.4	10.8	4.0	1.8
	派遣社員 (2020年)	266	37.2	34.2	29.3	25.9	34.6	15.8	7.1	0.8
	契約社員 (2020年)	285	38.6	30.9	35.1	26.3	35.1	13.0	6.7	0.4

給与を上げた理由【アルバイト】

- ◆ アルバイトの給与を上げた理由は「人材確保が難しくなったため」が最も高く42.8%、次いで「市場動向・同業他社動向を踏まえて」32.0%、「既存社員のモチベーションアップのため」29.7%となっている。
- ◆ 昨年と比較すると、「人材確保が難しくなったため」は-26.4ptと大きく減少。一方で「会社規則に基づいた昇給」は昨年比+9.2ptと増加。
- ◆ 業種別で比較すると「人材確保が難しくなったため」について【警備・交通誘導（セキュリティ・設備工事等）】では全体より10ポイント以上、【保育】【配送・引越し・ドライバー（陸運）】では全体より5ポイント以上高くなっている。
- ◆ また「オリンピックにむけた人材確保のため」は【接客（ホテル・旅館）】【警備・交通誘導（セキュリティ・設備工事等）】で全体より5ポイント以上高く、「正社員との不合理な待遇改善のため」は【事務・データ入力・受付・コールセンター】【配送・引越し・ドライバー（陸運）】【建築・土木作業員（建築・土木）】で全体より10ポイント以上高くなっている。

アルバイトの給与を上げた理由（複数回答）

※ベース：直近半年間にアルバイトの給与を「上げた」と回答した人



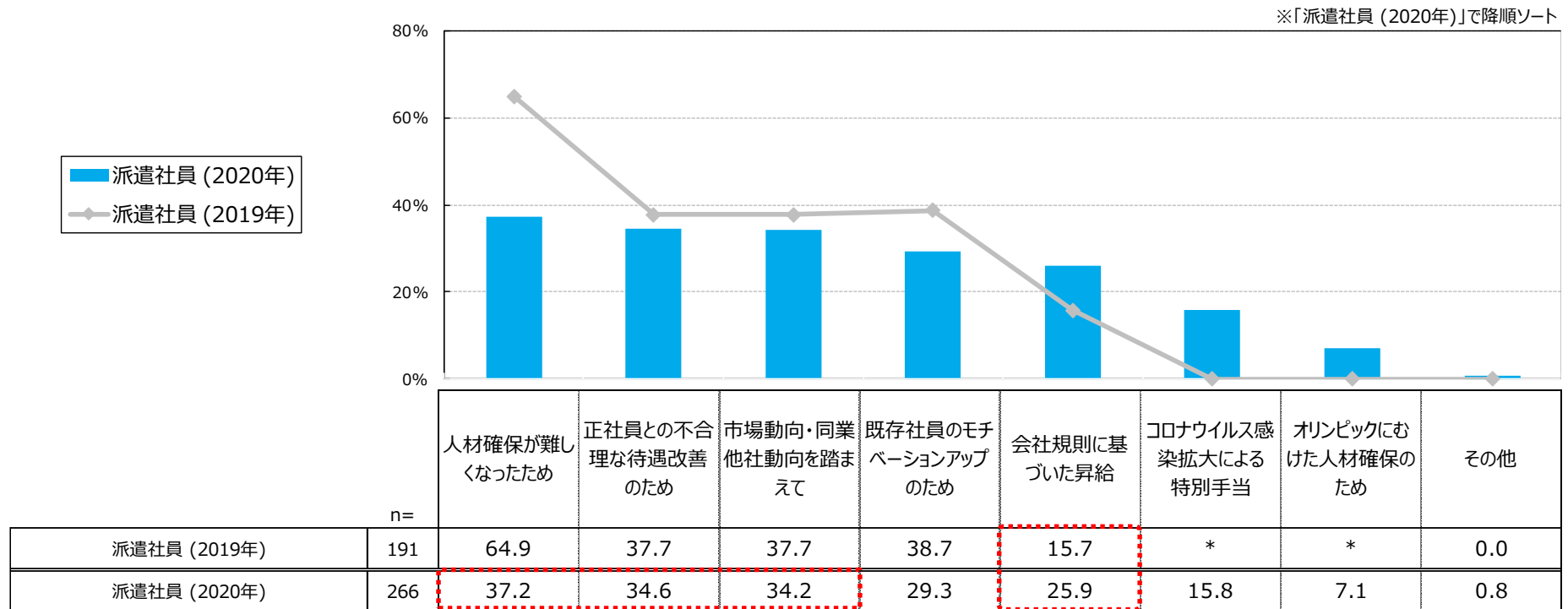
*は非聴取（%）

給与を上げた理由【派遣社員】

- ◆ 派遣社員の給与を上げた理由としては「人材確保が難しくなったため」37.2%が最も高く、次いで「正社員との不合理な待遇改善のため」34.6%、「市場動向・同業他社動向を踏まえて」34.2%となっている。
- ◆ 昨年比では「人材確保が難しくなったため」が-27.7ptと大きく減少。代わって「会社規則に基づいた昇給」が+10.2ptと上昇している。

派遣社員の給与を上げた理由（複数回答）

※ベース：直近半年間に派遣社員の給与を「上げた」と回答した人



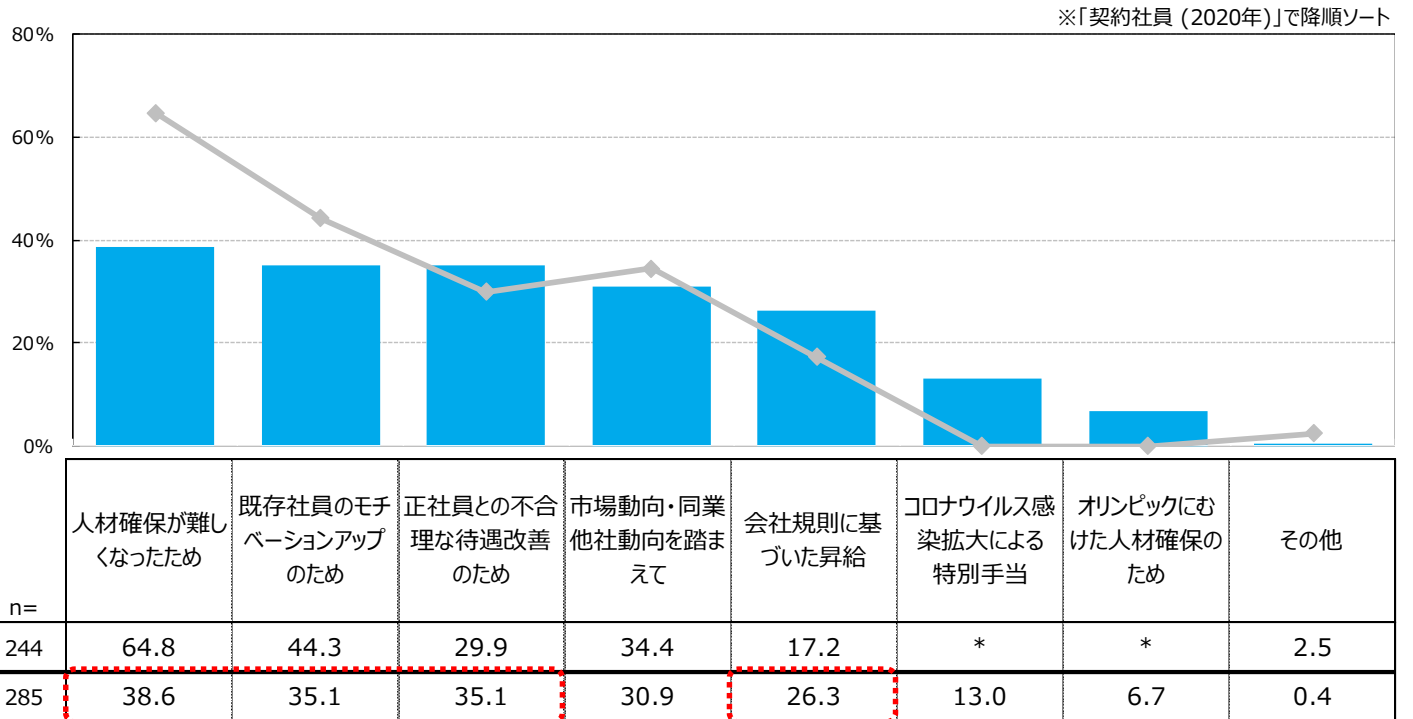
*は非聴取（%）

給与を上げた理由【契約社員】

- ◆ 契約社員の給与を上げた理由としては「人材確保が難しくなったため」38.6%が最も高く、次いで「既存社員のモチベーションアップのため」35.1%、「正社員との不合理な待遇改善のため」35.1%の順。
- ◆ 昨年比では「人材確保が難しくなったため」が-26.2ptと大きく減少。代わって「会社規則に基づいた昇給」が+9.1pt上昇している。

契約社員の給与を上げた理由（複数回答）

※ベース：直近半年間に契約社員の給与を「上げた」と回答した人

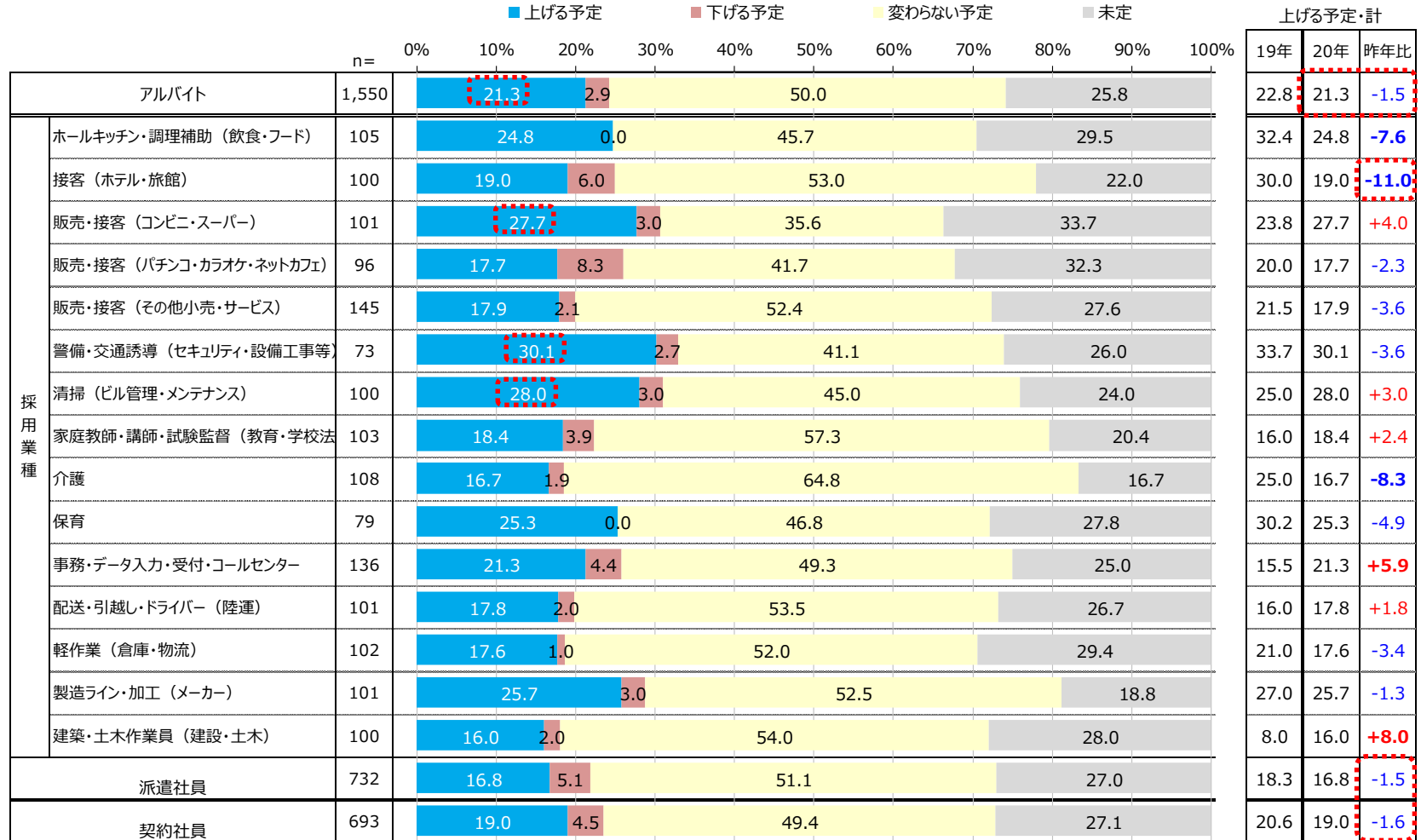


*は非聴取 (%)

今後半年間の給与変更予定

- ◆ 全雇用形態で「上げる予定」は昨年比で減少、一方で「未定」が増加した。
- ◆ アルバイトの業種別では【警備・交通誘導（セキュリティ・設備工事等）】【清掃（ビル管理・メンテナンス）】【販売接客（コンビニ・スーパー）】で「上げる予定」が全体と比べて5ポイント以上高い。
- ◆ アルバイトの業種別の昨年比では、【接客（ホテル・旅館）】では-11.0ptと大きく減少。

今後半年間の非正規社員の給与変更予定（単一回答）

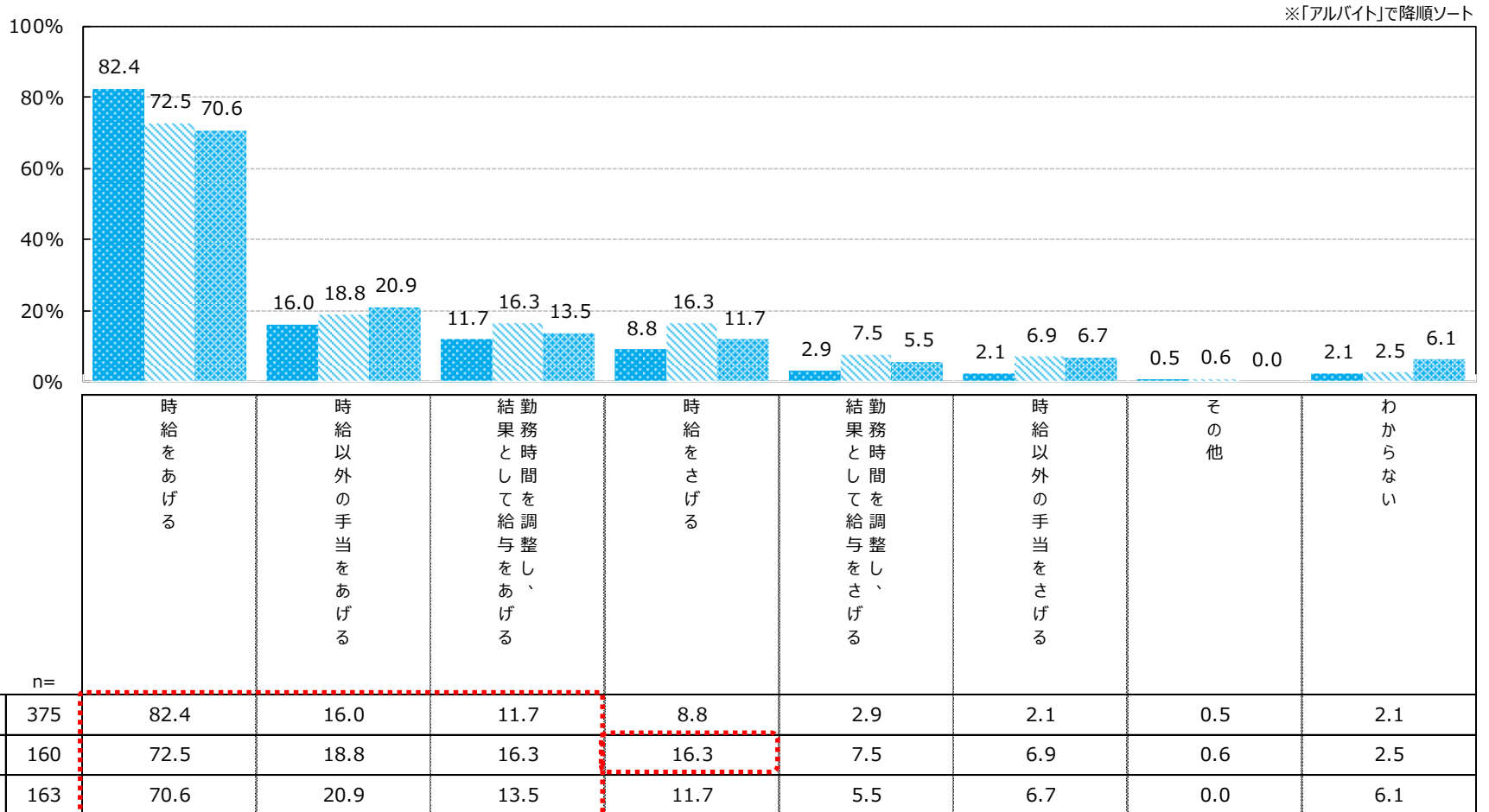


給与の変更予定方法

- ◆ アルバイトでは「時給をあげる」82.4%、「時給以外の手当をあげる」16.0%、「勤務時間を調整し、結果として給与をあげる」11.7%の順が多い。
- ◆ 派遣社員では「時給をあげる」72.5%、「時給以外の手当をあげる」18.8%、「勤務時間を調整し、結果として給与をあげる」「時給をさげる」どちらも16.3%の順が多い。
- ◆ 契約社員では「時給をあげる」70.6%、「時給以外の手当をあげる」20.9%、「勤務時間を調整し、結果として給与をあげる」13.5%の順が多い。

非正規社員の給与変更予定の方法（複数回答）

※ベース：今後半年間に非正規社員の給与を「上げる予定」または「下げる予定」と回答した人



給与の変更予定方法【アルバイト】

◆ 詳細は以下のとおり。

アルバイトの給与変更予定の方法（複数回答）

※ベース：今後半年間にアルバイトの給与を「上げる予定」または「下げる予定」と回答した人

※「アルバイト」で降順ソート

全体と比べ

10pt以上高い

5pt以上高い

5pt以上低い

10pt以上低い

※n=30未満の場合、グレーアウト

		時給をあげる	時給以外の手当をあげる	勤務時間として給与をあげる	時給をさげる	勤務時間として給与をさげる	時給以外の手当をさげる	その他	わからない
アルバイト	n=375	82.4	16.0	11.7	8.8	2.9	2.1	0.5	2.1
採用業種	ホールキッチン・調理補助（飲食・フード）	26	92.3	23.1	19.2	0.0	0.0	0.0	0.0
	接客（ホテル・旅館）	25	72.0	4.0	20.0	20.0	12.0	0.0	4.0
	販売・接客（コンビニ・スーパー）	31	87.1	25.8	19.4	9.7	0.0	0.0	3.2
	販売・接客（パチンコ・カラオケ・ネットカフェ）	25	56.0	24.0	4.0	20.0	0.0	4.0	4.0
	販売・接客（その他小売・サービス）	29	82.8	10.3	6.9	3.4	6.9	3.4	0.0
	警備・交通誘導（セキュリティ・設備工事等）	24	87.5	16.7	16.7	4.2	0.0	0.0	0.0
	清掃（ビル管理・メンテナンス）	31	87.1	6.5	9.7	9.7	3.2	0.0	0.0
	家庭教師・講師・試験監督（教育・学校法）	23	73.9	13.0	13.0	17.4	4.3	0.0	0.0
	介護	20	85.0	30.0	10.0	10.0	5.0	5.0	0.0
	保育	20	90.0	15.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	事務・データ入力・受付・コールセンター	35	80.0	8.6	14.3	8.6	5.7	8.6	0.0
	配送・引越し・ドライバー（陸運）	20	80.0	15.0	10.0	5.0	5.0	0.0	0.0
	軽作業（倉庫・物流）	19	94.7	10.5	5.3	5.3	0.0	0.0	0.0
	製造ライン・加工（メーカー）	29	89.7	20.7	6.9	6.9	0.0	3.4	0.0
	建築・土木作業員（建設・土木）	18	77.8	22.2	16.7	11.1	0.0	5.6	0.0

(%)

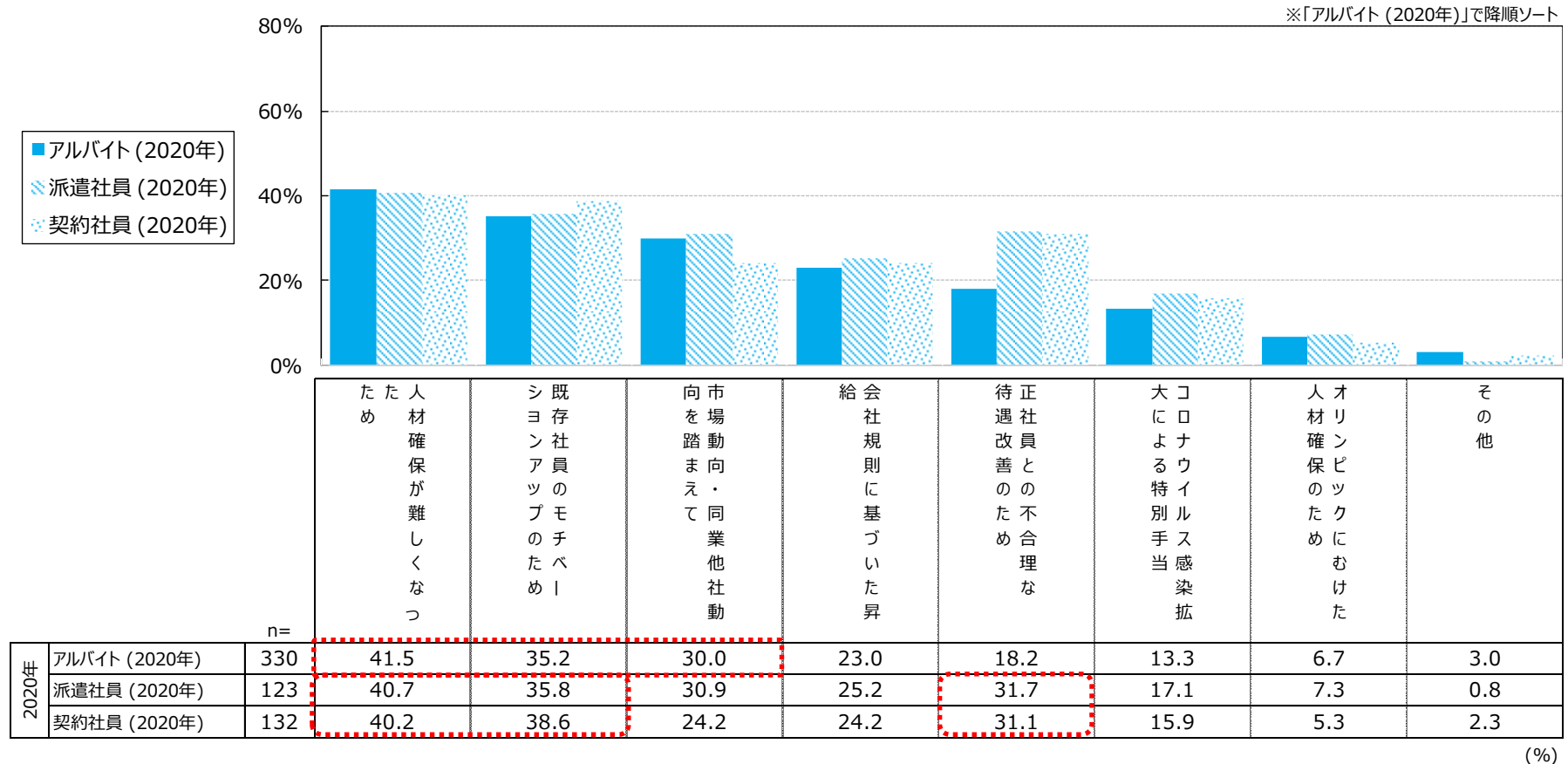
給与を上げる理由

- ◆ アルバイトは「人材確保が難しくなったため」41.5%、「既存社員のモチベーションアップのため」35.2%、「市場動向・同業他社動向を踏まえて」30.0%の順。
- ◆ 派遣社員では、「人材確保が難しくなったため」40.7%、「既存社員のモチベーションアップのため」35.8%、「正社員との不合理な待遇改善のため」31.7%の順。
- ◆ 契約社員では、「人材確保が難しくなったため」40.2%、「既存社員のモチベーションアップのため」38.6%、「正社員との不合理な待遇改善のため」31.1%の順。

▲ 雇用形態別に比較すると、アルバイト・派遣社員では「市場動向・同業他社動向を踏まえて」が高い。派遣社員・契約社員では「正社員との不合理な待遇改善のため」

非正規社員の給与を上げる理由

※ベース：今後半年間に非正規社員の給与を「上げる予定」と回答した人

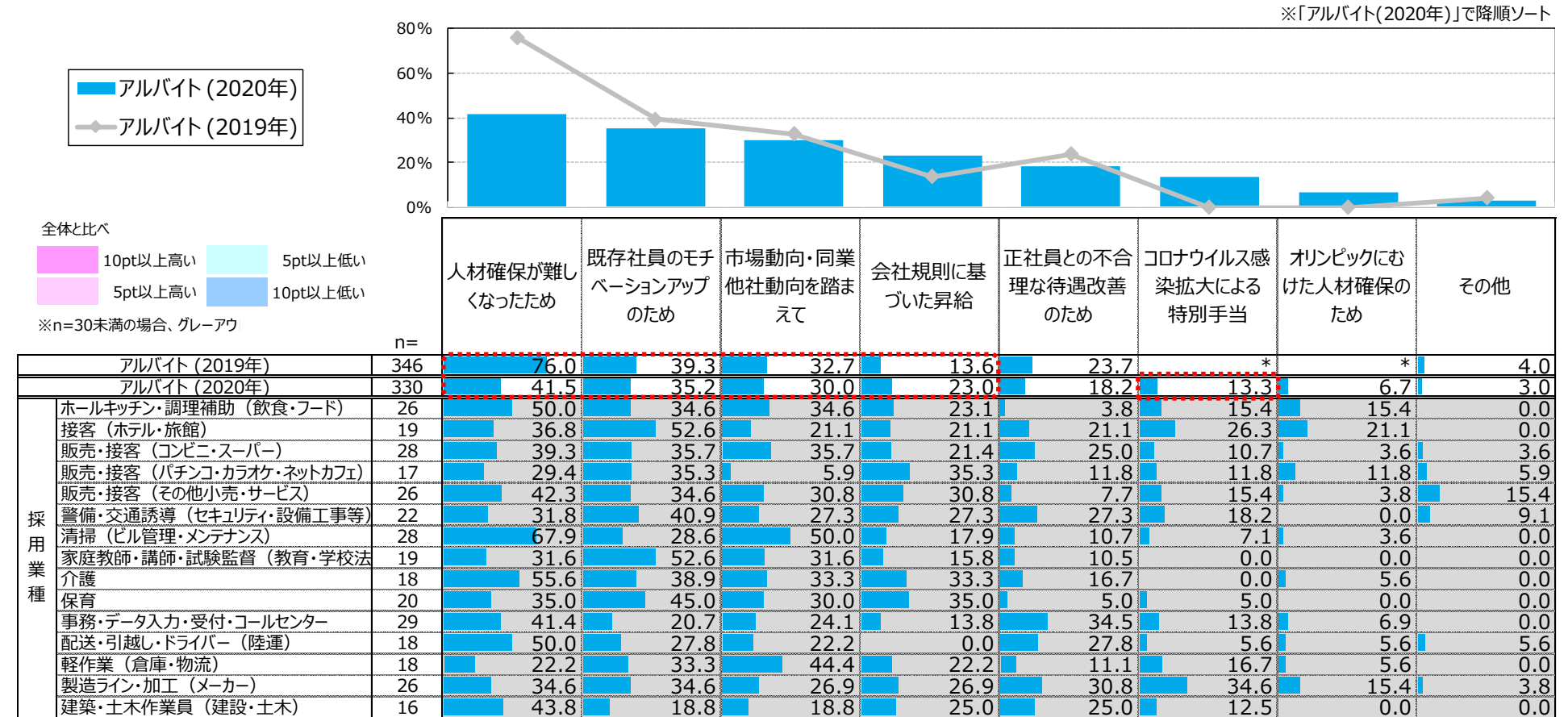


給与を上げる理由【アルバイト】

- ◆ 全体では「人材確保が難しくなったため」「既存社員のモチベーションアップのため」「市場動向・同業他社動向を踏まえて」の順にトップ3。
- ◆ 昨年比では「人材確保が難しくなったため」が昨年から-34.5ptと大きく減少。一方で「会社規則に基づいた昇給」は23.0%で昨年から+9.4ptと増加している。
- ◆ また「コロナウイルス感染拡大による特別手当」は13.3%

アルバイトの給与を上げる理由（複数回答）

※ベース：今後半年間にアルバイトの給与を「上げる予定」と回答した人



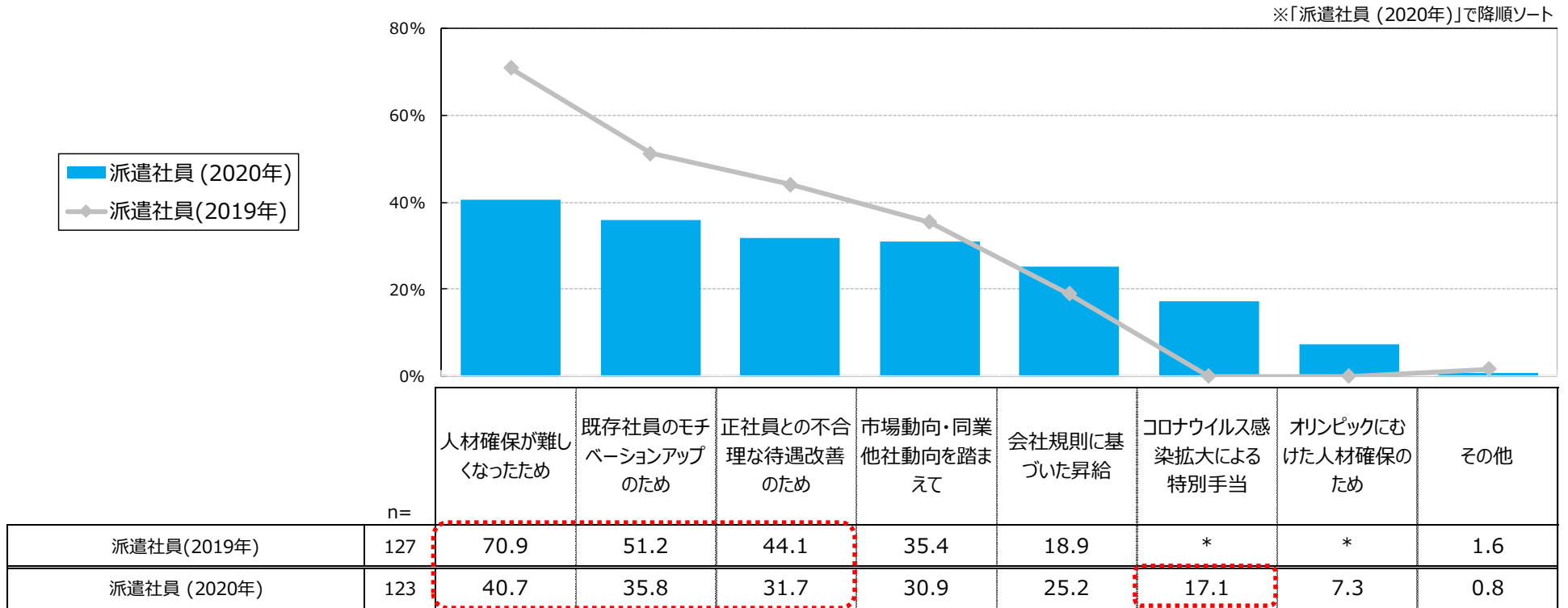
*は非聴取 (%)

給与を上げる理由【派遣社員】

- ◆ 全体では「人材確保が難しくなったため」「既存社員のモチベーションアップのため」「正社員との不合理な待遇改善のため」がトップ3。
- ◆ 昨年比較では、「人材確保が難しくなったため」は-30.2pt、「正社員との不合理な待遇改善のため」は-12.4ptと大きく減少している。
- ◆ 「コロナウイルス感染拡大による特別手当」がは17.1%。

派遣社員の給与を上げる理由（複数回答）

※ベース：今後半年間に派遣社員の給与を「上げる予定」と回答した人



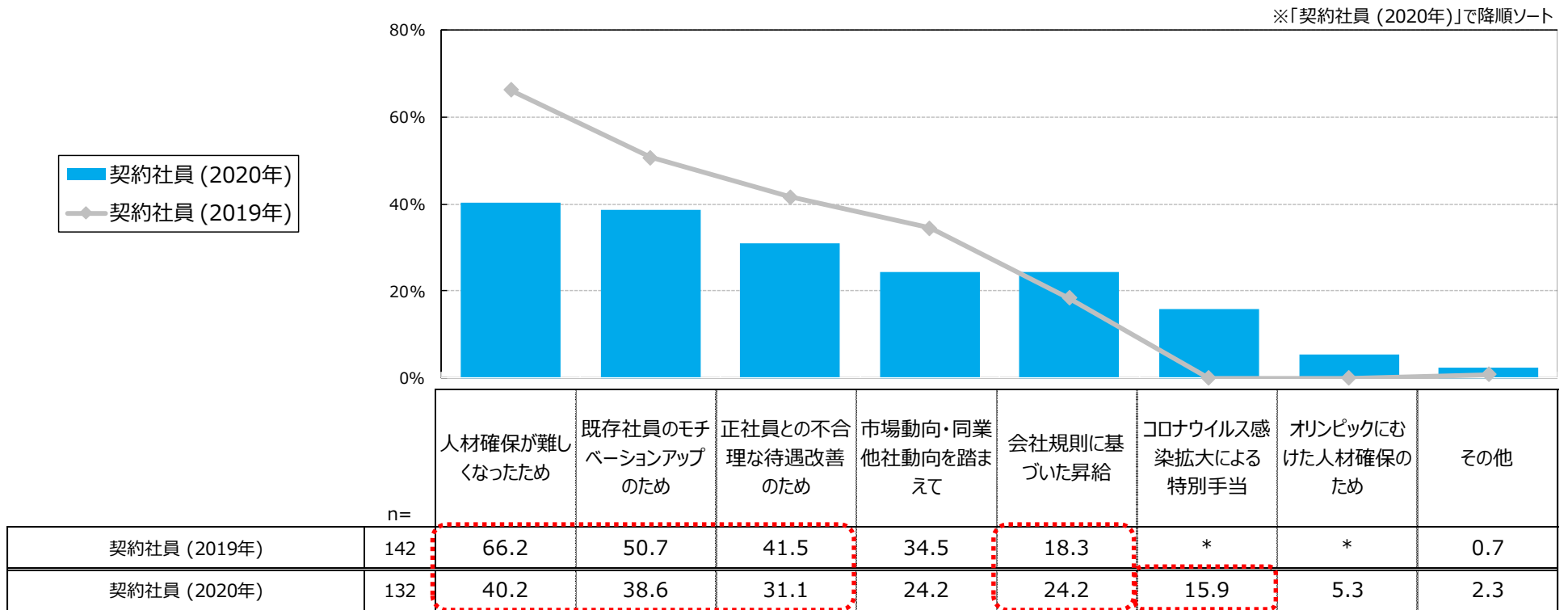
*は非聴取 (%)

給与を上げる理由【契約社員】

- ◆ 全体では「人材確保が難しくなったため」「既存社員のモチベーションアップのため」「正社員との不合理な待遇改善のため」がトップ3。
- ◆ 昨年比では、上位3項目がそれぞれ-26.0pt、-12.1pt、-10.4ptと大きく減少しており、「会社規則に基づいた昇給」は+5.9ptと増加。
- ◆ 「コロナウィルス感染拡大による特別手当」は15.9%。

契約社員の給与を上げる理由（複数回答）

※ベース：今後半年間に契約社員の給与を「上げる予定」と回答した人



*は非聴取（%）